



鹿児島県 大吉農園

『キャベツを東南アジアへ』

【主な品目】

キャベツ

【主な輸出先国・地域】

タイ、シンガポール、香港

【輸出取組の経緯】

- ◆ 2019年GFP登録、同年2月に輸出訪問診断を受講
- ◆ 同年6月、マカオでの鹿児島フェアに枝豆フリーズドライを出展
- ◆ うんまか鹿児島輸出商談会(同年9月)、輸出EXPO(同年11月)に参加

【輸出実績】(令和元年11月より輸出開始)

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
令和元年度	613	61.3	11月～5月
平成30年度	—	—	
平成29年度	—	—	

【効果があった取組】

- 商談会で商品の紹介チラシ(ハガキ大サイズ)にメールアドレスと試食用枝豆フリーズドライを添付して配布した。
- 経験豊富な通訳に協力を依頼した。

【輸出後に抱えた課題】

- 1 海外のニーズを常に把握すること
- 2 輸出先との情報交換をすすめることで、計画的な生産を行う必要
- 3 包装(ダンボール箱)の強度不足

【課題への対応】

- 1 JGAP、ASIAGAPver2.2を取得することにより輸出先国のニーズに対応した
- 2 輸出先の商品サイズや梱包個数に応じるため、栽培品種の検討と生産計画を見直した
- 3 商談会で栄養成分分析表を数値で提示し、差別化を図った
- 4 包装(ダンボール箱)の強度をあげるため対策を検討中

【対応の結果】

- 1 流通業者とのマッチングが成立し、元年11月からの輸出が実現した
- 2 通訳の協力によるパンフレットや商談後のメール文作成により商談成立したものや商談が前に進んだものがあった

【今後の課題・展望】

- 1 青果物のほか、フリーズドライ枝豆スナックの輸出を実施したい
- 2 取引先のニーズに応えられるような農業経営を目指す

【連絡先】 担当者名:大吉枝美、TEL:080-6433-6860



現地での催事の様子



枝豆フリーズドライ



キャベツ畑